

クリーン可茂



緑ヶ丘
クリーンセンターの
全景です。



マスコット「ユーリー」

目次

- 汚泥再生処理施設完成……………2～3
- ごみ搬入量は2.1%増加
環境フェア2004報告……………4～5
- 楽しいガラス工芸……………6
- 平成16年度予算額は
39億1,712万6千円……………7
- 環境報告……………8

汚泥再生処理施設が完成



循環型社会の実現に向けたリサイクルの推進と地域の住みよい生活環境を守るため、環境にやさしいエネルギーの活用と汚泥の再利用を促進する新世代のプラント施設として、緑ヶ丘クリーンセンターで建設を進めてきた「汚泥再生処理施設」が完成しました。ここでは、その施設の概要をご紹介します。

日量100キロリットルを処理

汚泥再生処理施設は、平成十三年度からの三カ年の継続事業として、総工費約三十六億円をかけて建設を進めてきたもので、本体となる汚泥再生処理施設のほか、ろ過棟、トラックスケール棟、車庫、倉庫などを整備してきました。

一日の処理能力は、百キロリットル（し尿三十六キロリットル＋浄化槽汚泥六十四キロリットル）で、し尿・浄化槽汚泥の



▲スラグ入りのアスファルト舗装

適正処理はもちろんのこと、下水処理場からの脱水汚泥を受け入れ、混合汚泥肥料として有効な炭化製品を製造することも可能です。また、この施設は太陽光発電の設置も備え、地域の環境保全に大きな役割を果たす施設となっています。

環境にやさしい太陽光発電

太陽光発電は、太陽電池を用いて光エネルギーを電気エネルギーに替えるシステムで、施設内の電力に利用しています。ク



▲太陽光発電パネル

リーンな太陽光発電は、地球温暖化防止にも貢献しています。太陽光発電パネルからの発電出力は、一般家庭に換算すると約十四軒分の発電に相当するもので、年間五万キロワットアワーの発電量となります。これは、

石油火力発電所で年間約十二トンの原油を使用したことになり、その分が資源の延命化と二酸化炭素の削減を図ったことにもなるわけです。

万全な環境対策で

一方、試験室では水質の富栄養化防止のため、し尿などに含まれるリンや窒素成分の除去など、処理状況を厳しくチェックする水質分析を行い、放流水の水質管理に努めるほか、汚泥処理ガスの清浄化システム、臭気対策などもきめ細かな環境対策を講じています。

また、各処理工程は、電子化された精密な測定装置で計測・記録しており、その状況は環境モニタに表示して、リアルタイムでみることができるようになっています。



▲水質試験中



▲環境モニタ



炭化汚泥肥料のご案内

主要成分の含有量

窒素全量 4.0%・リン酸全量 11.6%
 カリ全量 0.7%・銅全量 580mg/kg
 亜鉛全量 1,700mg・炭素窒素比 8

▲10kg袋

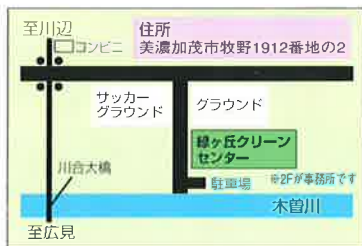
ご利用があれば無料でお渡しします。

- ※予約受付時間は平日9:00～16:00(祝・土日除く)
- ※引渡し時間は火・金曜13:00～16:00(祝日除く)
- ※引渡し量は10kg単位。
- ※引渡し対象は取りに来られる管内住民の方。
- ※引渡しの際受領印が必要です。

注意

- 1) 組合の都合により希望日、希望量に添えないことがあります。また、本品の利用により施肥糧、肥効成分等による作物への影響については、責任の範囲外となります。
- 2) 製造上の都合により造粒品と無造粒品が混合する場合があります。

※乾燥汚泥肥料も無料でお渡ししますので、ご利用ください。



**緑ヶ丘
クリーンセンター**
0574-26-6101



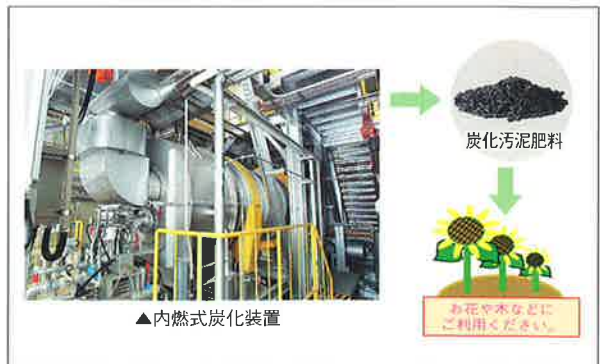
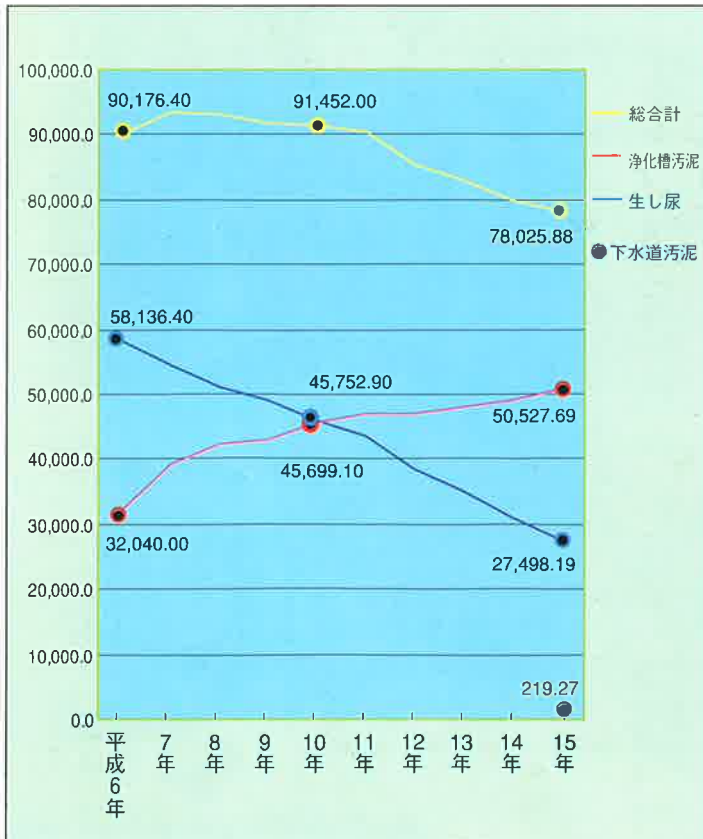
し尿処理後の汚泥は、これまで焼却したのち埋め立て処分していましたが、新しい施設では、汚泥を価値ある資源に再生(リサイクル)するために内燃式炭化装置を導入し、高温水蒸気の供給により高速炭化して、安全な肥料を生産する施設となっています。

緑ヶ丘クリーンセンターでは、今後も施設の効率的な管理運営を進め、可茂管内のし尿の適正処理を進めていきます。

汚泥を肥料に再生

し尿処理年度別10年間の搬入量

[単位:t]



生し尿・浄化槽汚泥・下水道汚泥の搬入量

[単位:t]

地区	平成14年度		平成15年度		
	生し尿	浄化槽	生し尿	浄化槽	下水道
美濃加茂市	7,430.90	10,774.10	6,864.35	11,061.94	42.63
可児市	8,326.00	16,092.00	7,173.94	17,545.48	0.00
坂祝町	332.60	1,914.10	354.00	1,364.97	0.00
富加町	427.80	2,334.30	381.22	1,932.67	176.64
川辺町	2,677.50	2,083.00	1,728.72	2,277.66	0.00
七宗町	1,242.40	2,145.20	1,321.23	2,362.38	0.00
八百津町	4,256.40	1,720.80	3,039.31	2,225.28	0.00
白川町	1,611.60	5,147.40	2,018.14	5,526.60	0.00
東白川村	203.90	1,579.30	358.17	1,720.91	0.00
御嵩町	4,157.10	4,818.70	4,055.10	4,325.36	0.00
兼山町	259.50	233.70	204.01	184.44	0.00
合計	30,925.70	48,842.60	27,498.19	50,527.69	219.27

※計量システムの変更により、今回から搬入量の単位をt(トン)で表示します。

平成15年度市町村別ごみ搬入量

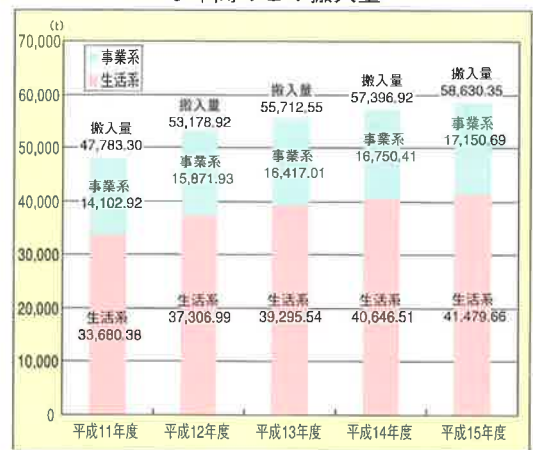
(単位：t)

	可燃ごみ	可燃粗大	不燃粗大	不燃金物	不燃ガラス	資源缶	資源びん	蛍光管	合計
美濃加茂市	13,793.74	255.01	156.90	317.10	111.61	115.61	325.52	8.53	15,084.02
可児市	25,160.84	404.46	306.33	666.26	136.37	3.44	452.09	16.40	27,146.19
坂祝町	1,972.27	7.30	21.45	54.09	19.85	18.78	49.93	1.03	2,144.70
富加町	975.60	4.98	14.35	39.45	17.47	10.56	36.38	0.78	1,099.57
川辺町	2,120.49	12.76	30.38	82.78	28.52	21.46	64.63	2.56	2,363.58
七宗町	713.14	5.55	16.23	41.02	21.87	11.18	32.58	1.04	842.61
八百津町	2,341.56	23.39	36.95	120.21	59.92	17.59	69.93	1.90	2,671.45
白川町	1,526.95	16.27	26.83	80.74	28.87	31.92	86.25	2.43	1,800.26
東白川村	197.03	4.35	12.31	26.55	11.37	7.69	22.45	0.91	282.66
御嵩町	4,450.85	47.84	65.13	164.26	43.18	0.38	0.95	3.18	4,775.77
兼山町	375.47	2.81	7.70	15.33	5.26	3.34	9.27	0.36	419.54
合計	53,627.94	784.72	694.56	1,607.79	484.29	241.95	1,149.98	39.12	58,630.35
平成14年度	52,116.38	719.13	735.54	1,611.99	534.86	293.80	1,342.21	43.01	57,396.92
増減比%	2.9%増	9.1%増	5.6%減	0.3%減	9.5%減	17.7%減	14.3%減	9.0%減	2.1%増

ささゆりに持ち込まれた1日1人あたりのごみの量



5年間のごみ搬入量



オープニングは県立可児高等学校の吹奏楽部の皆さんによるファンファーレで盛大に開会しました。そのほかにも演奏を披露し、多くの来場者の注目をあびました。

ささゆりクリーンパーク開設5周年を記念して去る3月21日(日)、「環境フェア2004」を開催しました。ラップの空き芯を利用した万華鏡作り、ペットボトルを使った笛作り、ガラス工芸、リサイクル認定製品の紹介など各種コーナーに多数のご参加をいただき、来場者が4,000人を超える盛大なイベントとなりました。



環境フェア 2004

ごみ搬入量は2.1%増加

ささゆりクリーンパークにおける平成15年度の市町村別にみたごみの搬入量を中心に、操業開始から5年間の実績、それに資源回収、焼却による発電電力、溶融スラグ利用状況などについてご報告します。

資源回収

資源缶回収量		資源ビン回収量		不燃中の資源回収量	
アルミ缶	50.47t	透明ビン	568.52t	鉄類	13,323.96t
スチール缶	147.57t	茶色ビン	512.06t	非鉄類	40.17t
		その他ビン	135.56t		

発電電力



▲蒸気タービン発電機

蒸気タービン発電量

11,441,000kwh

22,043,180kwh

総使用電力量

×100

発電率
約52%

スラグの利用

焼却・溶融設備ともに順調な稼働により、スラグも安定して発生し再利用されました。

[単位: t]

スラグ 利用実績	コンクリート 二次製品 骨材	ブロック	路盤材	アスファルト 骨材	レンガ 製品	その他 製品	合計
利用量	3,571.69	280.79	351.01	145.20	3.21	0.02	4,351.92

分別・減量にご協力を

平成十五年度のごみ搬入量をみますと、全体で約五万八千六百トンとなり、前年度と比べ二・一パーセントの増加となりました。

中でもごみ全体の約九割を占める可燃ごみは、五万三千六百トンで二・九パーセントの増となり開設以来増加の一途をたどっています。また不燃ごみ全体(不燃・可燃粗大、金物、ガラス、蛍光管)と資源類では、約二百八十トン減少しました。

ごみの分別・減量化とリサイクルに対し、積極的な取り組みをしていただいています。搬入されたごみをみますと、まだ使用できる物や資源として回収できる物が入り混じっているものが見受けられます。

これからも、減量化・資源化をみんなで意識し合い、地球の資源や生活環境の保全への理解を一層深め、住みよい環境づくりの心がけていきましよう。



オブジェ完成!!!

このオブジェは、ささゆりクリーンパーク5周年を記念して作成しました。

限りある地球資源とかけがえない地球環境のために、循環型社会をめざした「ささゆりクリーンパーク」の姿勢をテーマにしたものです。

「創造」というタイトルのごとく、生まれ変わった廃棄物と私たちの未来がオーバーラップした形をイメージしました。



▲うまく作れるかな?
(万華鏡作り)



▲オリジナルの笛を作ってね!
(ペットボトルで笛作り)



最大の目玉となった自転車抽選会。午前と午後の部合わせて60台の自転車に、約1,000人もの方々からご応募をいただきました。

非常に競争率の高い抽選会でしたが、当選した時の喜びはひときわ大きなものになったようです。



今でも、バンクだけで捨てられているたくさんさんの自転車があります。これからも長く大切に使用していただくように、自転車修理講習会を行いました。

7月からスタートするガラス工芸体験にご参加ください

- 講座名 江戸風鈴に絵付けをしよう
- 内容 老舗の江戸風鈴に絵付けをして、仕上げます。
- 参加費 700円
- 対象 4才以上(幼児の方は保護者同伴でも可)
- 開催日 平成16年7~8月の土・日・月曜日
- 時間 ・午前11時~正午
・午後1時~2時
- 定員 各20名



▲今年の夏も風鈴作りに挑戦しませんか



- 講座名 廃びんアクセサリ-
- 内容 廃びんで作ったナゲットにワイヤーを巻いてアクセサリを作ります。
- 参加費 700円
- 対象 小学校1年生以上
- 開催日 通常体験と同じ
- 所要時間 1時間(スタート時間が決まっています)
- 定員 30名/1時間

わくわく
白書

楽しいガラス工芸

ガラス工芸の人気が高まり、わくわく体験館における受講者は平成15年度で1万人を超えました。ここでは、利用状況を交えながら7月から始まる講座をご紹介します。

「わくわく体験館」のガラス工芸には予約が必要です。

平成15年度利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
体験(人)	872	796	931	1,280	1,853	754	864	968	508	348	560	361	10,095
宿泊(人)	80	139	134	453	520	127	156	128	74	46	72	141	2,070

わくわく体験館 TEL 0574-65-1515
FAX 0574-65-0981

休館日:毎週火曜日・祝日・年末年始
ご利用される場合は予約が必要となります。
詳しくは「わくわく体験館」にお問い合わせください。

環境フェア 2004

環境フェアでは、廃びんから多くの傑作が生まれました!

「わくわく体験館」では、七宝焼と、廃びんを材料にしたアクセサリ・モザイク小物・小皿作りを開催しました。幼児から大人まで515人の方が参加され、作品作りを楽しんでいました。

before



after



▲完成したアクセサリをつけて...



▲親子でモザイク小物作り



▲七宝焼の作り方を説明



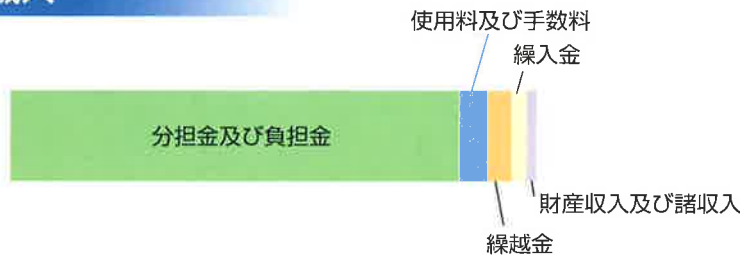
▲廃びんからこんなかわいい小皿ができました

予算額は39億1,712万6千円

—— 廃棄物の安全で適正な処理をめざして ——

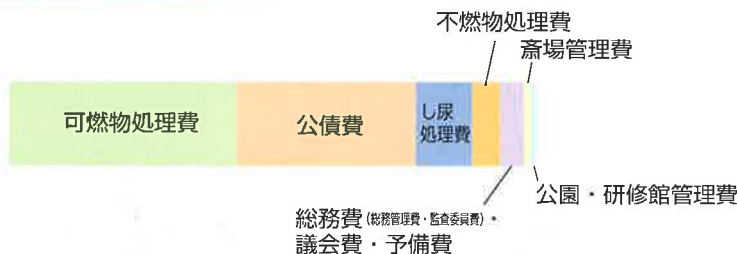
平成16年度の予算は、廃棄物の安全かつ適正な処理はもとより、優先的・効果的予算配分による効率的な施設運営を目指すことを重点に編成し、一般会計は、39億1,712万6千円としました。前年度に比べますと27.8%減少しましたが、これは主に汚泥再生処理施設の建設が完了したことによるものです。歳出における各運営費の財源は、主に管内2市9町村から納入される貴重な分担金等によるものです。この貴重な財源を有効に活用し、安全と環境に十分配慮しながら、施設の安定稼働と廃棄物の適正な処理を進めていきます。

歳入



	歳入額	構成比
分担金及び負担金	3,423,000千円	87.4%
使用料及び手数料	183,000千円	4.7%
財産収入及び諸収入	51,126千円	1.3%
繰入金	100,000千円	2.5%
繰越金	160,000千円	4.1%
計	3,917,126千円	100.0%

歳出



	歳出額	構成比
総務費・議会費・予備費	170,751千円	4.4%
し尿処理費	454,140千円	11.6%
可燃物処理費	1,592,722千円	40.7%
不燃物処理費	209,995千円	5.4%
公園・研修館管理費	61,065千円	1.5%
斎場管理費	91,464千円	2.3%
公債費	1,336,989千円	34.1%
計	3,917,126千円	100.0%

ささゆりクリーンパーク 平成15年度・エコサイクルプラザ来館者数

10万人達成!!



計
17,618人

施設の見学コースは
自由に見学できます！
ユーリーも
お待ちしておりますよ。



平成15年9月におかげさまで来館者数10万人に達しました。
エコサイクルプラザではパネル展示・模型・映像など、見て触れて学ぶごみ問題・環境保全・リサイクルについて子供たちから大人まで、環境について理解を深めていただく場所として、これからもサポートしていきます。

環境報告

ささゆりクリーンパーク

焼却処理:大気汚染防止法による (ばいじん量・硫黄酸化物・窒素酸化物・塩化水素は平成16年4月中の最高値:ダイオキシン類は平成15年10月25日採取)

	ばいじん量	硫黄酸化物	窒素酸化物	塩化水素	ダイオキシン類
単 位	g/m ³ N	ppm	ppm	ppm	ng-TEQ/m ³ N
法の規制値	0.04g/m ³ N以下	127ppm以下	250ppm以下	430ppm以下	5ng-TEQ/m ³ N以下
組合の設定値	0.02g/m ³ N以下	80ppm以下	150ppm以下	100ppm以下	0.1ng-TEQ/m ³ N以下
測定値 (1号炉)	0.02以下	20	82	33	0.0054
(2号炉)	0.02以下	17	80	32	0.0031
(3号炉)	0.02以下	34	81	36	休炉中

溶融スラグ:一般廃棄物の溶融固化物の再利用に関する指針による

平成16年4月12日採取

項目	単 位	溶出基準値	測定結果
総 水 銀	mg/l	0.0005mg/l以下	0.00005未満
カドミウム	mg/l	0.01mg/l以下	0.001未満
鉛	mg/l	0.01mg/l以下	0.001未満
六価クロム	mg/l	0.05mg/l以下	0.005未満
砒 素	mg/l	0.01mg/l以下	0.001未満
セ レ ン	mg/l	0.01mg/l以下	0.001未満

地球とみんなの暮らしを守るため、公害防止には万全を期します。



緑ヶ丘クリーンセンター

し尿処理:水質汚濁防止法による

平成16年4月14日採取

	水素イオン濃度(PH)	BOD	COD	浮遊物質量	大腸菌群数
単 位		mg/l	mg/l	mg/l	個/cm ³
法の規制値	5.8以上8.6以下	20mg/l以下	30mg/l以下	70mg/l以下	3000個/cm ³ 以下
組合の設定値	5.8以上8.6以下	20mg/l以下	30mg/l以下	70mg/l以下	3000個/cm ³ 以下
測定値	7.2(20℃)	1.3	9.9	1	0

※環境測定の数等は次のとおり予定しています。

○ダイオキシン類(年2回)

○溶融スラグ(年12回)

○し尿処理水(年12回)



☆ユーリーの部屋☆ =自然との共存と社会への貢献のために=

緑ヶ丘クリーンセンターでは、待望の汚泥再生処理センターが完成し稼働を始めました。地元をはじめ、関係各位のご協力に厚くお礼申し上げます。ささゆりクリーンパーク・可茂聖苑も含め安定的な施設運営に取り組んでまいりますのでよろしくお願い致します。

今回で11号目となる“クリーン可茂”。当組合の事業状況を少しでも皆様にご理解いただくことによって、ごみの減量化・分別・リサイクルの促進につながれば幸いに存じます。

事務局長 大谷 茂樹

ささゆりクリーンパーク (ごみ処理施設)

住所:可児市塩河839番地
TEL:0574-65-4111

緑ヶ丘クリーンセンター (し尿処理施設)

住所:美濃加茂市牧野1912番地の2
TEL:0574-26-6101

可茂聖苑 (斎場)

住所:美濃加茂市西町7丁目13番地
TEL:0574-26-2622

編集・発行/可茂衛生施設利用組合 〒509-0247 岐阜県可児市塩河839番地 TEL0574-65-4111
ホームページ <http://www.ctk.ne.jp/~kamoeisa/>



※「クリーン可茂」は100%再生紙を使用しています。
※地球に優しい植物油を使用したインクで印刷されています。